



One for Children, All for Children

久我山青光学園

学園便り 7月号
校長 宮田 守
令和6年7月1日発行

サステナブル・リカバリー

校長 宮田 守

先日、6月6日（木）から6月8日（土）にかけて、授業参観がありました。今年度は、なんと5年振りになるのだと思いますが、土曜参観も実施させていただき、3日間で、視覚障害教育部門 延べ137名、知的障害教育部門延べ460名の保護者の方に御来校いただきました。特に、8日は土曜日で天気が良かったこともあり、本当に多くの方に子供たちの頑張りを見ていただけたこと大変うれしく思います。私も、校内を回らせていただいたのですが、子供たちの笑顔以上に、御家族の方の笑顔の方が、私の心にはしみました。

サステナブル・リカバリーということで、コロナ後の行事の見直しも進んでおりますが、この「土曜参観」については、なにより優先して再開しようと検討してまいりました。お仕事をされていたり、介護等があったりすると、平日は見に行きたくても、なかなか行けないということが、どの御家族にもあると思います。そのニーズに対して、少しでも応えることができたのなら幸いです。アンケートも読ませていただきましたが、比較的多くの方に喜んでいただけたようです。この参観日の開催方式は「持続可能（サステナブル）」のようですね。

今後とも、少しずつにはなるとは思いますが他の行事も見直してまいります。アンケートのデジタル化も推進していきます。ぜひ多くの御意見をお寄せください。今後ともよろしくお願ひ申し上げます。

視覚障害教育部門 進路指導部 宮地朝子
中学部 就業体験について

小学部4年生から中学部3年生が校内・校外にて就業体験を行います。それぞれの学部や教育課程に沿って段階的に目的を設定し、福祉サービスについて知ったり、いろいろな仕事があることを知りその一端に触れ仕事の大変さや楽しさを経験したりする機会としてあります。体験の終わった一部の中学2、3年生の様子を御紹介します。

3年生は障害福祉サービス（就労継続支援B型・生活介護）を体験してきました。チラシ折りやフェルトボール作りでは、お客様が手にするものなので丁寧に集中して取り組みました。レクリエーションを楽しみリフレッシュもできたようです。視覚障害者支援総合センター内の事業所では点字の校正をしたり点字を生かした文具を製作したりしました。

2年生は近隣のサミットストア久我山店・マックスバリュエクスプレス北鳥山店へ行き、品出しや野菜等の袋詰め等を体験してきました。長時間一つの作業を続けたので疲れた様子もありましたが、達成感を得た生徒もいたようです。

知的障害教育部門 小学部2年 担当 山口玲美
春の遠足について

小学部2年生は6月5日（水）に砧公園へ春の遠足に行ってきました。

公園に向かうバス車内では先生の話静静地に聞いて約束を確認したり、運転手さんや添乗員さんに「よろしくお願ひします」と挨拶をしたりと成長を感じる場面がありました。公園では、みんなの広場の遊具遊びや散策、パラバルーンをしました。事前学習や歩行の学習で勉強した「順番を守る」や「友達や先生と手をつないで歩く」の約束を守り、楽しく遊ぶことができました。

そして、晴天に恵まれ空の下で楽しみにしていたお弁当を食べました。お友達と一緒に食べる外でのお弁当に子供たちはウキウキな様子でした。



【大切なお知らせ】 ●6月号より、学園便りはClassi 東京都版での配信となりました。御不明な点等ございましたら、学校まで御連絡をお願ひいたします。